

問題文

学校のネットワーク利用に関するセキュリティポリシーを策定する際の考え方として【あなたの考えに近いもの】を2つ選び、チェックしなさい。

選択肢

1. 利用上の安全性の確保が優先されるが、学習目的の利用での自由度を不必要に損ねる場合には、学習利用の便宜をはかり、その場合に若干のリスクが予想される運用もやむを得ない。
2. 学校に敷設されたネットワークは、教育・学習目的の利用が優先されるが、不必要に安全性を損ねる場合は、安全性の確保を行うべきであり、その場合には利用に制約が生じても仕方がない。
3. 導入時に、技術的に完全な情報セキュリティ対策を設定すべきであり、運用段階でのセキュリティポリシーの策定は必要ない。
4. 学校に敷設されたネットワークは、学習目的での利用が優先されるので、安全性が十分に確保できない場合があっても、自由に利用できるようにしておくべきである。

答え：1、2

問題のテーマ：セキュリティポリシー -

セキュリティポリシーとは

セキュリティ対策の適正な方針

各選択肢について

1. 極論を言ってしまうと、ネットワークに接続しているだけでもリスクを背負っているといえる。そのため、多少のリスクを背負うのはやむを得ない。
2. ネットワークでは被害者になるだけでなく、知らないうちに加害者になってしまうこともある。そういったことを避けるためにも安全性の確保が優先される。
3. 情報技術は変化が激しいので、策定時に最良のものが今度も最良とは限らない。そのため、セキュリティポリシーは運用段階でも更新していく必要がある。
4. トラブルが生じた場合、ネットワークを活用することがまったくできなくなってしまう。そのため、可能な限り安全性を確保する必要がある。

参考資料

- ・学校セキュリティ検討会 (<http://www.schoolsec.net>)